

平成27年度天皇杯受賞者受賞理由概要  
林産部門

厳格な品質管理による高品質な構造用部材の生産と国産材の利用拡大

○氏名又は名称 中国木材株式会社 鹿島工場（代表 堀川 保幸）

○所在地 茨城県神栖市

○出品財産物（木材）

○受賞理由

・地域の概要

神栖市は、茨城県の東南部に位置し、霞ヶ浦と北浦を源とする常陸利根川及び利根川と鹿島灘に挟まれた平坦な低地にある。本市の北部から東部一帯に鹿島港及び鹿島臨海工業地帯が整備されており、鹿島港には原木を積載した大型船が入港できるなど、輸送の利便性に優れている。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

製材を核として、乾燥材の製造、集成材の製造、プレカット加工、端材の活用事業を含めた総合的な住宅用構造材のメーカーとして発展を続けている。さらに大型船舶による大量輸送体制を構築するなど、地球規模の広い視野から事業を捉えた物流の合理化とともに、より低コストで省資源化された高品質の部材の普及を進めている。

・受賞者の特色

（1）高品質な構造用部材生産

鹿島工場は、人工乾燥処理構造用製材、機械等級区分構造用製材の区分で JAS 認定を取得しており、含水率、ヤング率（木材の変形し難さの指標）の検査に加え、外観品質にもこだわった厳格な品質管理体制により高品質の構造用部材を製造している。

（2）国産材の利用拡大

同工場は、国産材（スギ）のラミナ（集成材を構成する板材）の調達拡大に努めており、国産材の利用拡大を通じた森林整備に貢献している。

（3）全国的な波及効果

中国木材株式会社全体としては、品質管理等のマニュアルを本社で作成し、各工場を指導しているほか、国産材の調達拡大を全国の工場で推進するとともに、自ら森林を保有し、経営する取組も進めるなど、全国的な波及効果が大きい。

・普及性と今後の発展方向

原木の直接仕入から、製材、乾燥、集成、プレカット、バイオマス利用の一貫した生産加工システムと、合理的な物流システムは森林に高い経済的価値を与えるとともに、環境保全にも貢献しており、国内の林業の活性化にもつながるモデル事業となっている。